

エコファミリーのみなさん、いつも環境活動へのご参加ありがとうございます。

みなさんこんにちは。未だに収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染に不安な日が続いていると思います。三重県内でも少しずつ感染が広がってきています。

ゴールデンウィークも近づき、気温も暖かくなっており、お出かけしたくなると思いますが、ここは我慢して不要不急な外出は避け、なんとか感染の拡大を防いでいきましょう。

今月の環境イベントテーマ：「照明や家電製品の節電」

新型コロナウイルス感染防止により「緊急事態宣言」が発令されています（4月28日現在）。それに伴う外出の自粛により、ご自宅で過ごされる時間が増えていると思います。そこで、普段の暮らしの中でできる省エネの取り組みをしてみませんか？

家庭の電力使用量の内訳をみると、照明・冷蔵庫・テレビで3割以上となっています。

【照明】調光機能のある照明は、明るさを調整することで省エネにつながります。電球の掃除をすることで明るさがアップします。長時間点灯する場所などは、LED照明がおすすめです。照明のリモコン機能も少量の電力を消費しています。消灯時は壁のスイッチをオフにすることで、消費電力を削減できます。

【待機電力】家庭1世帯あたりの待機電力は電気消費量の約5%になります。家庭での待機電力は、ガスの温水機、テレビやエアコン、温水洗浄便座等があります。使用しないときは、コンセントを抜き無駄な電力を減らしましょう。

とはいえ、こんな時ですので、できる範囲でストレスにならない程度にしてくださいね。



今月の生物多様性(見つけてほしい生き物) テーマ①：「ニワゼキショウ」

明治中期に日本に渡来した北アメリカ原産のヤマメ科の植物で、芝生や道端、空き地など日当たりの良い場所で見られます。

草丈は10~20cmで、1.5cmほどの花は、赤紫色の花と白色の花があり、中心部は濃い赤紫でさらに奥は黄色です。ニワゼキショウの間には、オオニワゼキショウなど何種類かあります。

花言葉は「繁栄」「豊富」「豊かな感情」などです。



今月の生物多様性(見つけてほしい生き物) テーマ②：「シオヤトンボ」

日本固有種のトンボで、幼虫(ヤゴ)で越冬し、4月~7月頃まで成虫(トンボ)が観られます。雄も雌に似て黄色地に黒の筋がありますが、成熟すると雄は腹部等が白っぽい青灰色に変わります。シオカラトンボに似ていますが、シオヤトンボはハネの根元が黄褐色、雄は腹部が扁平で、黒色部も腹部先端に少しだけです。丘陵地や里山付近の田んぼ・湿地等で観られます。



3月度環境イベント

<「アースアワー2020に参加しよう」>

※アースアワーに参加している方が少なかったです。なかなか難しいですね。

◇ 日頃から節電には心がけているつもりです。今年こそ参加しようと思っていましたが、小さい孫がいたのでできませんでした。これからもう少しでも環境に配慮して生活したいと思います。

◇ 電気を消してみたいけど、1分も持ちませんでした。もう電気のない生活は無理です。どれだけ電気のある生活に依存しているのか痛感しました。



◇ 3月28日には参加できないので、13日にやってみました。1時間テレビのスイッチを切り、部屋の電気を消し、じっとしていました。たった1時間ですが、とても長く感じました。テレビ、パソコンはそんなに困りませんでした。本も読めず暗いので、部屋の中で何もする事がありませんでした。今年は暖かいので暖房がないのは苦になりませんでした。でもボタンを押せば明るくなり、部屋が暖かくなり、温かい物が食べられる…、こんな生活が当たり前になっていた今日、本当にそれでいいのか、改めて考えさせられる良い時間でした。これからは「少し不便な生活」をあえてやってみようと思っています。



◇ 夜、少し電気を消しただけで暗く不安になってしまうので、何気なく使っている電気を大切にしないといけないなあと思いました。

◇ 完全な闇にはできませんでした。無音の室内で世界の現状、離れて住む子ども達家族の事、夫婦の今後のテーマ等を話し合う事ができました。新型コロナウイルス拡大を塞翁が馬と捉え、大切な事がはっきり見えてきたように思います。

◇ 3/28、今日はくもり時々雨で割と暖かい一日でしたが、公園の桜はもうちらほらと咲いていました。桜といえば4月入学式頃と思っていましたが、毎年早く咲くようになりました。温

暖化で直接困る事はまだ特に実感していませんが…、近い未来、子ども達の世代が心配で話していました。

◇ コロナで外出規制が行われたアメリカでCO2の排出量がわかる地図でCO2の排出が少ない事が、はっきりデータに出ていました。人間が活動すると発生するCO2、少しでも減少させる努力をみんなでしないとイケませんね。

◇ アースアワーという言葉は初めて聞きました。子どもも大きくなり、別々の部屋で過ごす事も多いので、一つの部屋で同じ時間を過ごすのもいいなと思いました。

◇ テレビやラジオで聞いた事はありますが、参加した事はありませんでした。次々と電気が消えていく様子をテレビで観て感動しました。今年はぜひ参加したいです。

◇ コロナウイルスで世界中がぎすぎすしている現在。このような取り組みで人類はひとつと感ぜられて大きな力が湧いてくるように思いました。



◇ 新年度準備の為、日中はハードワークでした。凶らずも早寝をした事で(20時に就寝)、バッチリ参加できました。他の家族はそれにつられ早く寝たようです。

「生物多様性&季語」のテーマ

<ホオジロ&オオイヌノフグリ>

※ホオジロ…見つけにくかったようです。

※オオイヌノフグリ…庭やあぜ道、たくさん生えて見つけやすかったみたいです。

<ホオジロ>

◇ いました、いました！とてもキレイな赤茶色のボディで鳴き声は聞きませんでした。庭の草むらで見つけました。小鳥を見つくとテンションが上がりますね♡



◇ 例年より早く咲き始めた河津桜や花桃等の蜜を吸いにやってきます。「一筆啓上…」は知っていましたが、「つつじ」や「ラーメン」等の聞きなしがあると知りませんでした。

<オオイヌノフグリ>

◇ 暖かい日は花畑の草引きをします。草の中に青紫色の花を見つくと「春が来たなあ」と感じます。



◇ 子どもの頃からよく摘んで遊びました。花の少ない頃、可愛くてきれいな青紫色の花が一面に咲いてきれいですね。

◇ 春を一番に告げてくれる花。庭の日当たりの良い場所から咲きます。よく見ると、とても可愛い、そして色のきれいな花だと思います。

◇ 冬には見られませんが、暖かくなると至る所に紫色の花が見られます。花言葉も清らか、信頼、忠実、小さいけれど可愛く雑草でも、つい見てしまいます。

◇ 休日はなるべくウォーキングをしています。田んぼ道には色いろな植物が生えています。オオイヌノフグリもあちこちに咲いていました。よく見ると、色もきれいで可愛らしいです。



◇ 庭のあちこちから生えてきます。草引きの時、抜きますが青紫色の花が可愛いので、少しだけ残しましたが、まだ花は咲いていません。

◇ 以前はよく見かけましたが、最近は見つける場所が少なくなっている気がします。小さな青紫色の花がとてもきれいで好きな花の一つです。

◇ 実家が作っていたみかんを手探りで作っています。その畑にたくさん生えています。どこでもよく見かけますね。ネモフィラブルーによく似た可愛い花なので、抜くのが惜しい気がします。草丈も低いし。

◇ オオイヌノフグリを見かけると、春の訪れを感じます。青い可愛い花で摘むと花がポロッと取れてしまったり…。子どもと一緒に見つけては摘み、小さな瓶に飾っています。

◇ 家の周りで草抜きをされていて見つけました。小さくて可愛らしいですが、草抜きをしないと…という事で抜いてしまいました。小さな草花にも色々な花言葉がありますね。

◇ 四日市市役所からJR四日市駅に向かって歩いていた時、道路の脇に咲いているのを見つけました。この花を見ると小学1年生の入学したばかりの頃を思い出します。小さいけど、思い出のたくさんある花です。

◇ オオイヌノフグリを見かけると、春の訪れを感じます。青い可愛い花で摘むと花がポロッと取れてしまったり…。子どもと一緒に見つけては摘み、小さな瓶に飾っています。

◇ 大きなイヌノフグリと教えてもらいました。田んぼの畦道で、とても可愛らしいブルー色の清楚な花、葉っぱだけでも優しく芝生の代わりにと家の周りに育てた事もあったのですが、繁殖力が強く、引いていく内、今年は一株。もう絶えてしまったのかも…。

なんでもおたよりコーナー part II

◇ 近くの公園の梅まつりに行きました。11月に誰でも植樹できるというので、気持ちの分の寄付をさせてもらい、子どもの名前でも植樹した梅の木が数輪の花をつけていました。



子どもも自分で植えた木に花が咲いたのが嬉しかったようです。さて、実はどうでしょうか？

◇ ほおづきの種を昨年春、まきました。ほおづきは2年で実がなると聞いていましたが、冬になると苗がすっかり枯れてしまい諦めていました。ところが、3月末になって昨年より元気なほおづきの葉や茎が芽吹きました。枯れたと思っていましたが、根は残っていたようです。夏に向けてどんな風に育つか楽しみです。

♪なんでもおたよりコーナー♪



☆ 娘が手作りマスクを夫と各々2枚ずつ送ってくれました。今すぐ売り出したいくらいきれいに出来ていて、コロナの報道で暗かった気持ちが一変に吹き飛びました。大切に使用したいと思います。



☆ 随分前の事ですが、生協の職員の方が福島の桜の苗木を植樹している記事を見ました。その桜の木に花が咲いたのですね。大きく育って行くのが楽しみです。最近は、いろいろな事情で切られてしまう事もあります。10年、20年大きくなって見事な花を咲かせてほしいものです。（※編集部注：コープみえは、東日本大震災と原発事故の被災地である福島県との交流・復興支援を続けています。福島県富岡町にある「夜の森」のソメイヨシノの苗木をいただき、2019年11月7日（木）、桑名センターにて植樹式を行いました。）

☆ 自宅に居る時間が長いので、古着をリメイクする事にしました。厚手のトレーナーは座布団カバーになり、まるでクッションのように生まれ変わりました。他にも大判のバスタオルをクッションカバーにしました。きれいな彩りになり、家の中もカラフルに変化しました。年頃の娘はあまり白色のマスクを着用したがりません。そこであまり着ていないカーキ色や黒色でマスクを作りました。色で印象が変わりマスクもファッション感覚で着用できるので、変わった色で作って良かったと思いました。



☆ マスクが手に入らなかったの
で、学校が休みの子どもとガーゼやハンカチでマスクを作りました。物を大切にする事もわかり、勉強になったと思います。

☆ コロナウイルスの影響で布マスクを作るため、布を注文しました。どこも売り切れで届くのは1W後、気合はあるものの材料なしです。すごい世の中になり、早く終息してほしい…。

☆ 県外学校給食調理員の家族です。瓶牛乳から紙パックになった事で、腱鞘炎、ヘルニア、腰痛、疲労リスクや発生が大きく減少されました。お蔭で離職率も下がり、業務効率が上がりました。調理員の負担が減った分、子ども達への調理へ手をかける事が出来るようになりました。調理済食材から原料から調理するゆとりが出来、子ども達へはより安心安全な給食を提供できるようになり（味も向上）、改善された所が本当に多かった…と、20年前の事ですが、退職した今でもしみじみ話しています。学校現場や家族の中にいると、子ども自らがパックを洗い開く事で「リサイクル」が身についているなと本当に感じます。（一個人の意見です）

編集後記



今年は、外出の自粛により、花見に出かけることができませんでしたが、私の自宅のまんに小学校があり校庭の桜が良く見えます。狭いベランダに椅子を出し、コーヒーを飲みながら、1時間ほどぼーっと花見をしました。これはこれで、良い時間を過ごせました。



おたよりコーナー

